

【メディア掲載情報】

日経MJ：2016年8月9日(月曜日)

17面「新製品」遊ぶ



ツナ缶調理 素早く快適に

ツナ缶専用開発した調理器具「ダイヤツナトモ」。ツナ缶調理に便利な4つの機能(フィルムをカット、プルタブを開ける、オイルを切る、缶の底まですくう)を1本にまとめたスプーン。材質はナイロン。全長18センチ。同スプーンを使うことで、ツナ缶の調理が素早く快適に行える。価格は450円(税別)。総合スーパーやホームセンターなどで販売する。

グリップの角の部分で缶周りのフィルムを切り、へら状のグリップをてこのように使ってプルタブを起こして蓋を開け、網目状になった

さじ部分で缶のツナを押さえながら缶を傾けて油を切り、缶の底に残ったツナは先割れスプーンのようになった先端部ですくい取る。

コーンや豆などの缶詰、瓶詰めの漬け汁の中から具材だけを取り出したい時にも便利。卵やドレッシングのかくはんにも使用できる。

発売元はダイヤコーポレーション(東京都中野区、03-3381-5454)

————— 〈 開発者から 〉 —————

わたしは50代のごく普通の会社員だが、半ば趣味で娘二人と自分の分を含め3個のお弁当を作るのを朝の日課にしている。おかずは使い勝手のよさから、ツナをよく利用するのだが、缶を開けて油を切り、中のツナを取り出すまでの一連の作業が結構面倒なのだ。人によってはツナを取り出すのにフォークを使うようだが、わたしは金属同士の触れ合う音が嫌で、それならツナ缶専用の調理器具を作ってみようと思いついた。

開発に当たっては、さじの部分の大きさや網目構造、先割れの間隔などに試行錯誤を要し、企画から1年近くかかってしまった。全国のツナ好きにお薦めしたい。

(開発部の廣島 章二さん)

<<450円(税別)>>

出展/日経MJ